

財務の基礎習得・有価証券報告書分析セミナー

経営のストーリーを読み解こう

こういう方にお勧めします！ ●職場で先頭に立って課題に取り組み、さらに自分を伸ばそうと強い意識をお持ちの方
●財務視点を使うことで顧客・競合企業をもう一步深く理解したい方
●社として専門分野を超えた経営発想をもったリーダーに育てたい方

■日 時 2025年3月4日(火) 9:30～19:00
5日(水) 9:30～19:00

【特別補講(希望者のみ参加):2025年2月27日(木)10:00～17:00】

■講 師 現研 主任研究員 大塚 壽広
現研 所長 大槻 裕志

◇開催方式: Zoomによるオンライン開催



講師: 大塚 壽広

ご挨拶

現研所長 大槻 裕志

2010年「現研経営考え方教室」が開講15周年を迎えたのを期に、「財務分析編」を新たに開講いたしました。

当講座は経営発想で大きく思考し、行動する力の強化を重視します。受講者の皆さまに、考えて、考えて、考え抜いて、ご自分としての解をつくり出して頂く機会を提供いたします。

そして皆さまが、他の会社の、同じように優れたものを持つ人と一緒に教育を受け、議論を重ね、刺激と同時に人脈をつくる場となりますようお願いしております。

ご参加のほど希望いたします。

当研修の特徴

当講座は、研究開発、製造、営業、事業開発、広報・宣伝、マーケティング、人事教育、事業企画スタッフ、品質管理、品質保証等、財務諸表を直接扱う機会の少ない部門の皆さまとともに経営マインドを身につけた経理財務・経営企画等のご担当者の方々にもお勧めいたします。

なお、各社のリーダーの皆さまが財務分析を自社や顧客企業の経営のダイナミズムをつかむ実践的な場としても活用頂けます。

1. シンプルで平易な問題を、みんなで議論し考えながら解く過程で自然と財務三表の骨格が理解できます。
2. 財務データの背後にある問題や環境動向にイメージーションを働かせます。
3. 経営の全体構造のつかみ方をずばりとシンプルに教えます。
4. 受講者は現在の業務と関係が深い企業の有価証券報告書を分析します。
5. そこから「経営のストーリー」を読み解きます。それは仮説でもよいのです。
6. 自分が社の財務構造づくりの担い手であるというリーダー思考を徹底します。

研修プログラム

<第1日 3月4日>

09:30 オリエンテーション
有価証券報告書は雄弁な経営の「ストーリーテラー」
10:00 全体構造からの思考1
バランスシートの構造分析法演習/イメージーションを存分に使おう
12:00 (昼食 休憩)
13:00 経営主要指標の深耕演習
「 」とは何か?と、なぜか?で経営指標を考えよう
資本の論理をつかめ—PBR、PER、ROE…等
15:15 時価評価でバランスシートはどう変わるのか
グループ経営の論理—連結はどうやるのか
16:00 キャッシュフロー構造分析演習
全体構造からストーリーを想像しよう
18:00 グループ課題: 経営のストーリーを読み解こう
18:15 上場企業/競合比較 有価証券報告書の分析
●全体構造の構成図 BS/PL/CS
●有価証券報告書—非数値データのポイント把握
19:00 1日目終了

<第2日 3月5日>

09:30 グループ課題: 経営のストーリーを読み解こう
(前日からの継続)
●各社の基本戦略と現状の進捗
●各社の株主構成と役員構成の把握
●事業戦略と事業構造
—セグメント情報、グループ経営、グローバル展開、M&A
12:00 (昼食 休憩)
●コスト構造の把握
●設備投資、研究開発の方針と現在の水準
●各社のこれからの経営展望と課題
16:00 各班の発表と相互ディスカッション/講師コメント指導
18:15 リーダーの新しい姿
—数値への感度を高めて変化のダイナミズムを追い続けよう
—リーダーの行動が自社の財務構造をつくることを自覚しよう
—自ら経営のストーリーをつくらう
18:45 相互の交流
19:00 終了

※2月27日(木)に特別補講として希望者に「財務3表超基礎編」を実施いたします。裏面FAQをご参照ください。

FAQ

- Q: どのような企業の有価証券報告書を分析するのでしょうか?
- A: 上場企業が基本です。分析したい企業があればリクエストも可能です。こちらで準備し、当日ご担当頂いても結構です。
- Q: 事前の準備は要りますか? 当日持参する物がありますか?
- A: 財務会計の初歩的な入門書に目を通してきて下さい。当日は、筆記用具・電卓の他にその本をご自分の辞書代わりにご持参下さい。
- Q: 財務に関する知識は殆どありませんが参加できますか?
- A: 基本的には大丈夫だと思います。事前にあなたの現在の知識レベルにあった財務会計のやさしい、初歩的な入門書に目を通して来て下さい。当日は、筆記用具・電卓の他にその本も辞書代わりにお手元にご用意ください。それでも不安をお持ちの場合は[特別補講(希望者のみ参加)]～財務3表超基礎編にご参加ください。この講義では講義と簡単な演習を通じて財務3表の初歩的な考え方や知識を習得します。基礎中の基礎ですので本を読んで大体理解できたと思われる場合はご参加頂かなくて大丈夫です。
- Q: なぜ[特別補講(希望者のみ参加)]を開催するのでしょうか?
- A: 従来、集合研修では[特別補講(希望者のみ参加)]は実施しておりませんでした。講師は対面でじっくり受講者の皆様の質問を聞いて、それに丁寧に答えて理解をしてもらっておりました。オンライン開催である今回も同じ姿勢で受講者の皆様と向き合うつもりです。
- ただ、そうは言っても画面を通したやり取りでは質問し切れないこと、伝わらない内容が出てくるかもしれません。そうなる可能性を考慮して事前に[特別補講(希望者のみ)]を実施することにしました。受けておいた方が安心だと思われるのであれば、ご参加いただき、自信をもって受講いただけると嬉しいです。

細かい財務知識に入り込むのではなく、経営を大きく捉えて考え抜く面白さと、そこから見えてくる経営のストーリーを、講師と他の参加者の皆様と一緒に追求していきましょう。

[特別補講](希望者のみ)

財務3表超基礎編

- 日時: 2025年2月27日(木) 10:00～17:00
- Zoomによるオンライン開催

財務3表【バランスシート(貸借対照表)、PL(損益計算書)、キャッシュフロー計算書】の基礎を学びます。演習を通じて財務3表の基本骨格の理解とその理解に必要な知識の習得を狙いとして開催されます。

参加をご希望される方は、下記FAXお申し込み欄の右側の「特別補講を希望する」に○印をするか、E-mailでお申し込みの際には、その旨を明記してください。

講師紹介

大塚壽広(おおつかとしひろ)

株式会社現代経営技術研究所主任研究員。制度会計のグローバル化の進展と今後の企業行動に与える影響を研究。財務戦略、企業評価、事業評価を中心に上場企業、中堅企業のプロジェクト指導、教育研修を担当。

大槻裕志(おおつきひろし)

㈱現代経営技術研究所所長。企業・団体の中長期経営構想の策定、事業開発等プロジェクトを指導。幹部層、リーダー層、グローバルスタッフへの研修指導、人事制度設計等に豊富な実績。前現研ヨーロッパ事務所長。主著「行動綱領で創りだす新しい企業価値」(プレジデント社)。経営問題について専門誌等執筆多数。

研修の進め方

- ◇主題ごとに講師と受講者の意見交流、受講者の討議とその都度の助言、コメントならびに疑問に対する講義を循環させます。
- ◇3ないし4班にグループ分けしてディスカッションを実施致します。
- ◇お読みになった財務会計の書籍、筆記用具並びに電卓をお手元にご用意ください。

<これまでのご参加企業・団体>(順不同・敬称略)

富士フイルム、イトーキ、サкса、アサヒグループホールディングス、旭ダイヤモンド工業、静岡ガス、デュボン、J-オイルミルズ、日本ゼオン、小田急不動産、双葉電子工業、サントリー、タカラ、日立ハイテク、武蔵野銀行、コニカミノルタ、ヤマハ発動機、文化シヤッター、コクヨ、ポニーキャニオン、三菱鉛筆、コマツ、武蔵精密工業、ASTI、ビジョン、島津製作所、東京計器、THK、TOTO、西濃運輸、ローランドディー・ジー、オルガノ、大気社、トーハン、日進化成、日野自動車、ヤマハリゾート、山田製作所、中外製薬工業、東日本旅客鉄道、SUBARU、三菱、トラスコ中山、大久保歯車工業、東光高岳、ミツヨ、日本管財、リオン、タカオカエンジニアリング、菊水化学工業、マキエエンジニアリング、加賀電子、YKK AP、栗田工業、モスフードサービス、ヤンマーホールディングス、キュービー、東レエンジニアリング、遠州トラック、クオールホールディングス、双日インフィニティ、東京コスモス電機、永谷園ホールディングス、アネスト岩田、トクラス、クレハ、デンヨー、ミサワホーム、スターゼン、セブン・イレブン・ジャパン、あじかん、鹿島建設、UACJ、西松建設、新菱冷熱工業、伊藤忠都市開発他。

■お申込み:

お申し込みはE-mailまたはFAXにてお願い致します。

E-mail:jimukyoku@gen-ken.co.jp Fax:03-3813-6964

- *オンライン開催のため会員会社の方のお申し込みには人数制限はございません。
- *お申込み後のキャンセル、返金は受けかねます。

■参加費用: 48,000円(消費税込総額52,800円)

- *会員会社の方がご参加される場合は一名様をご招待とさせていただきます。

■お支払い:

お申込み頂き次第、請求書を郵送させていただきます。

- *銀行振込の場合には、特にご要望のない限り、領収書は発行致しませんのでご了承ください。

■お問合せ先: 現研経営考え方教室事務局(坂川・田中)

TEL:03-3813-7338

E-mail:hongo@gen-ken.co.jp

- *現研は、個人情報の保護に関する法律を遵守いたします。ご記入頂いた情報は、ご本人の同意なしに第三者への提供・開示・預託等を行いません。

FAX:03-3813-6964 第103回現研経営考え方教室お申し込み用紙

御社名						※特別補講(2月27日)にご参加を希望される方は○印を付けてください。 ↓
所在地	〒					
TEL/FAX						
ふりがな ご氏名		ご所属		E-mail		
ふりがな ご氏名		ご所属		E-mail		
ふりがな ご氏名		ご所属		E-mail		
ふりがな ご氏名		ご所属		E-mail		
ふりがな ご氏名		ご所属		E-mail		